



第2学期スタート

昨年度より少し長くなった夏休みが終わり、昨日から第2学期の学校生活が始まりました。夏休み期間中、子ども達に大きな事故やけががなかったこと、大変うれしく思っております。ご家庭での安全に対するご配慮に感謝申し上げます。



学校では第2学期の始業式を行いました。校長講話では、「自分を励まし、自分を正してくれる『もう一人の自分』を作る」という話をしました。その後、全校児童を代表して4年生の児童が「夏休みの思い出と2学期の目標」を堂々と発表しました。最後に、全校児童で元気に校歌の斉唱を行って会を閉じました。

これから始まる長い2学期が、全ての子ども達にとって実りの多い学期となるよう、全職員が一丸となって支援していきたいと思っております。

始業式の校長講話から（一部抜粋）

みんなには、この2学期、自分の弱い心を励まして、やる気を持たせてくれる「もう一人の自分」、ルールを破ったりいけないことをしそようになったりした時にそれをやめさせてくれる「もう一人の自分」を育ててほしいと思います。「そんなことでくじけるな。もっとがんばれ。」って、自分に言ってくれる自分、「そんなことしちゃいけないよ。やめなよ。」って自分に言ってくれる自分を作るということです。

こういった力を「メタ認知」と言いますが、少し難しい言葉なので、「自分を励まし、自分を正してくれる『もう一人の自分』」としました。

さあ今日から始まる長い2学期、しっかりと目標を立てて、その達成に向けてがんばっていきましょう。でもなかなか夏休み気分が抜けなくて、がんばり始められない人もいるかもしれません。そんな時に「ほら、すぐ始めよう。」と言ってくれる「もう一人の自分」、途中で「もうや～めた。」っていう気持ちになったときに「あきらめないでがんばれ～。」って励ましてくれる「もう一人の自分」、そんな「もう一人の自分」を持つことができれば素晴らしいですね。

祝 東日本陸上競技交流大会入賞

8月11日(月)、青森県のカクヒログループアスレチックスタジアムという収容人数が2万人を超えるとても大きな陸上競技場で「第14回東日本都道府県小学生陸上競技大会」が開催されました。この大会に、本校6年の児童が福島県代表として出場しました。



東日本地区の各都道府県予選会を勝ち抜いた強者達を相手に、すばらしい走りとハードリングで見事5位入賞を果たしました。全国規模の大会で入賞したのは、熊倉小学校の長い歴史の中でも数少ない快挙です。おめでとうございます。



祝 西郷村少年の主張大会「優秀賞」

8月23日(土)、西郷村文化センターにおいて「西郷村少年の主張大会」が行われました。本校からは、6年生の児童が出場し、「素直な言葉で伝えるために」と題した主張発表を堂々と行いました。

自分が習っている演劇には台本があるから自信を持って表現できるけれど、台本のない友達との会話では自分の気持ちを上手に伝えることができないという心の中の葛藤。そしてそれを克服するために気がついたことなどの自分の経験をもとに「相手を思いやる気持ちの大切さ」を会場の皆さんに力強く伝えることができました。

本校代表児童の発表は、見事「優秀賞」に輝きました。おめでとうございます。

